



喜多方地方広域市町村圏組合

喜多方市・北塩原村・西会津町

2021.10
全戸配布

広域圏だより



目 次

- 喜多方地方広域市町村圏組合ってなに? P 2~3
- 環境センターからのお知らせ P 4~5
- 消防本部からのお知らせ P 6~7
- 喜多方プラザからのお知らせ P 8

喜多方地方広域市町村圏組合ってなあに？

地方自治体が行う事務の一部を複数の市町村等が共同で行う目的で設立する団体を一部事務組合といいます。地方自治法で定められている特別地方公共団体であり、福島県内では29団体（令和3年8月現在）あります。この一部事務組合として設立されたのが、喜多方地方広域市町村圏組合であり、喜多方市・北塩原村・西会津町の3市町村により構成されています。

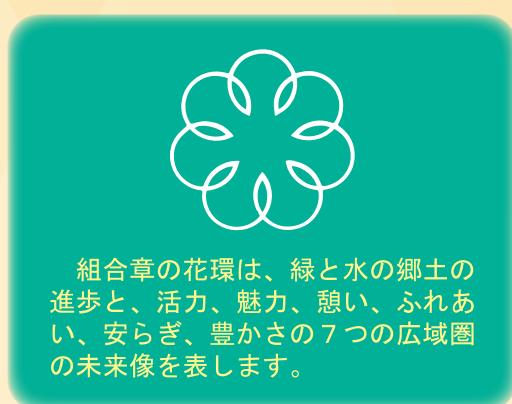
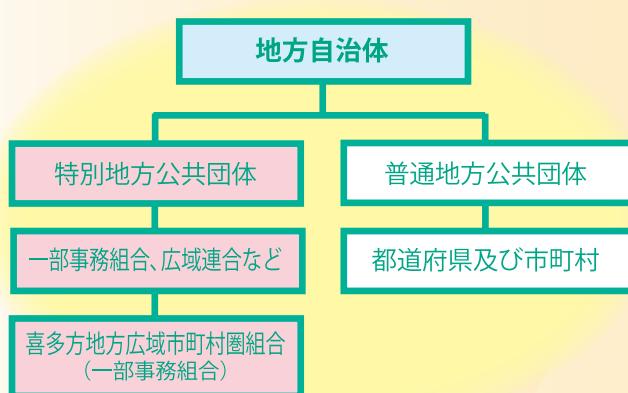
当組合は、常備消防などを共同処理するため昭和46年に喜多方地方広域市町村圏振興整備組合として発足し、昭和47年に現在の喜多方地方広域市町村圏組合に名称を変更しました。その後、共同処理事業の追加や見直し、構成市町村の合併などを経て、50年の節目となる令和3年には、平成31年から建設を進めていた組合新本庁舎・消防庁舎が完成となり、新庁舎での業務を5月17日から開始したところです。

当組合の主な事業内容は、消防・救急業務のほか、ごみ・し

尿処理、斎場・喜多方プラザの管理運営、介護保険法に規定する介護認定審査会の設置・審査判定業務、さらに、会津総合開発協議会喜多方地方部会や国道459号整備促進期成同盟会の事務局として、国や県に対し要望活動を行うなど、様々な事業を行っております。

一部事務組合による共同処理は、市町村において事務の効率化や財政面での負担軽減といったメリットが得られる一方で、規約により事業内容が明確に定められていることから、組合としての独自性を發揮する機会が少なくなってしまう点が課題とされています。

喜多方地方広域市町村圏組合では、構成市町村の一体的な地域振興に積極的に対応していくため「誇り・活力・安心できる生活をはぐくむ魅力ある広域圏」を目標として、職員一丸となつて取り組んでまいりますので、皆様にはなお一層のご理解ご協力をお願いします。



事務局

所在地

〒966-10015
喜多方市関柴町上高額字割田4番地1

斎場

所在地

〒966-10002
喜多方市岩月町宮津字上ノ山7923番地4

事務局は、魅力ある広域圏を目指し、議会・監査事務や構成3市町村との連絡調整をはじめ、組合全体の財政運営や事務執行など、圏域住民の皆様の生活に密接な各種組合事業を支える役目を担うとともに、介護保険制度の基本となる介護認定審査業務などを行っております。

組織図



事務局



介護認定審査会

総務係

- 議会の招集、議案の調整に関すること
- 職員の給与、服務その他勤務条件に関すること
- 条例、規則等の制定改廃に関すること
- 研修に関すること

企画係

- 喜多方地方広域事業計画に関すること
- 広域的地域情報通信ネットワークに関すること
- 救急医療体制の整備
- 他団体事務

福祉介護係

- 介護認定審査会の設置及び審査判定業務
- 障害者介護給付費等支給審査会の設置及び審査判定業務

議会書記

- 会津総合開発協議会喜多方地方部会
- 国道45号整備促進期成同盟会
- 県道熱塩加納・山都・西会津線整備促進期成同盟会
- 喜多方地方土地開発公社

監査書記



待合ホール



斎場外観



待合室

平成30年1月に新たな斎場が開場しました。訪れるすべての皆様が、この斎場を安らかで穏やかな最後のお別れの場として末永くご利用いただけるよう、職員一丸となり、施設運営に努めております。

新本庁舎・消防庁舎が完成しました！

平成31年3月から建設工事を進めてきた新庁舎が、4月26日に完成し5月17日から業務を開始しました。建設工事中、関係機関、圏域住民の皆様にはご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございました。

新庁舎が当地方の安全、安心のシンボルとして、そして魅力ある広域圏づくりの拠点として、皆様に末永く親しまれる施設となるよう努めてまいります。



環境センター

環境センター各施設の紹介

山都工場(可燃ごみ処理施設)

喜多方市山都町小舟寺字二ノ坂山2619番地1
TEL (0241)-38-3005



平成3年稼働開始。平成14年大規模改修工事。年間約16,000トンのごみを焼却しています。

塩川工場

喜多方市塩川町会知字大川原2160番地
TEL (0241)-27-3285



昭和42年稼働開始。
汲み取り生し尿、浄化槽汚泥を処理しています。

粗大ごみ処理施設



平成6年稼働開始。
燃やせないごみや粗大ごみを破碎(細かく)して、鉄・アルミはリサイクルしています。

羽山最終処分場

喜多方市慶徳町新宮字羽山2952番地68
TEL (0241)-24-3531



平成15年埋立開始。山都工場からの焼却灰などを埋立しています。現在、敷地内に新たな施設の建設を計画しています。

環境センターは、し尿や浄化汚泥を処理する塩川工場、可燃ごみを焼却する山都工場、粗大ごみ・不燃物を処理する山都工場内の粗大ごみ処理施設とのこれらの施設から排出される焼却灰や資源化不適物を埋立する羽山最終処分場の4施設があります。50年以上使用している施設もあり、地域住民の皆様の安全で快適な暮らしのため、現在、環境センター整備計画検討委員会において今後の施設整備方針などの検討を行っています。



減らそう！ 食品ロス

食品ロスとは、『まだ食べられるのに捨てられている食品』のことです。

日本国内での食品ロスの発生量は、年間約600万トンになっています。

この量は、東京ドーム5杯分とほぼ同じ量。一人当たりに換算すると毎日お茶碗約一杯分(約130g)のご飯を捨てているのと同じ量になります。

食品ロスの問題は、SDGs(持続可能な開発目標)のターゲットの1つとされています。

その削減には、生産・製造から流通、消費までの各段階において、社会全体で取り組む必要があります。



廃棄されたごみの中には、食品ロスが大量に含まれています。

食品ロスをなくすことにより、ごみ減量化のほか、食料資源の有効利用や地球温暖化の抑制につながって、皆さんの生活を守ることにもつながります。

一人ひとりが食品ロスをなくす工夫をお願いします。



ごみの分別をお願いします

環境センター山都工場では、『混ぜればごみ・分ければ資源』を合言葉にごみの分別をお願いしています。

山都工場からリサイクルとして排出しているもの



プラスチック製容器包装



段ボール・新聞紙・雑誌等



鉄・アルミ



ペットボトル(きれいなもの)

プラスチック製容器包装リサイクルについて

プラスチック製容器包装リサイクル対象品目は、『**プラマーク**』がついている『容器(入れ物)』もしくは『**包装(包むもの)**』のうち、きれいに汚れを落としたものです。



プラスチック製品全てがリサイクルできるわけではありませんので、ご注意ください。

汚れが簡単に落とせないものは、【燃やせるごみ】に分別をお願いします。

環境センター山都工場へごみを持込まれる際も、事前に分別して搬入いただくと、スムーズにごみを捨てられます。ごみの減量化、地球温暖化防止の観点からも、ごみ分別のご協力をお願いします。

!! 小型充電式電池はリサイクルへ !!

過日、環境センター山都工場粗大ごみ処理施設で火災が発生しました。現在、全国的に不燃物の処理施設での火災が増えている傾向にあります。そして、その原因として挙げられるのが、リチウムイオン電池等の小型充電式電池です。

『**小型充電式電池**』とは、スマートフォンやモバイルバッテリー、パソコン、デジタルカメラ、携帯型ゲーム機と様々な製品に使用されているリチウムイオン電池・ニッカド電池・ニッケル水素電池等をいいます。



小型充電式電池の例



小型充電式電池を不燃物として捨てると、処理過程で発火する恐れがあります。

リサイクルマークの表示がある電池は、電極にビニールテープ等を貼って絶縁し電気店等のリサイクル協力店や喜多方市役所のリサイクルBOXへお願いします。

ご不明な点は山都工場へ ☎ 0241-38-3005



消



広域消防は、昭和46年に発足して以来、圏域住民の皆様の生命、身体及び財産を災害から守るため、喜多方市、北塩原村、西会津町の消防防災業務を担っています。

今年4月には、平成31年3月に着工した新庁舎建設工事が竣工し、5月17日に新庁舎での消防業務を開始しております。

新たな消防本部・喜多方消防署は、より実践的な訓練が可能な訓練塔や大規模災害時に備えた自家給油所等を整備しており、防災拠点としての機能が強化されました。

今後はより一層、皆様の安全・安心のため、職員が一丸となり、消防行政を推進してまいります。



西会津消防署 19名



喜多方消防署山都分署 13名



喜多方広域消防本部・喜多方消防署
消防本部 13名 消防署 41名



会津若松地方・喜多方地方
消防指令センター 7名



喜多方消防署北塩原分署 13名

所在地

〒966-10015
喜多方市関柴町上高額字割田4番地1

消防本部予防課からのお知らせです！



住宅火災から命を守ヨラ！

～備えよう 住宅用防災機器～

住宅用火災警報機

煙や熱を感じて**火災の発生を知らせます。**

現在市販されているものは「煙式」と「熱式」があります。



住宅用スプリンクラー

家庭の水道配管を利用した消火装置で、火災発生を住宅用火災警報器で感知して**自動的に散水し消火します。**



防炎品

防炎品（防炎製品・防炎物品）は**燃え広がりにくい特徴**を持っています。着衣着火を防ぐために、防炎品を使いましょう。



防炎製品	防炎物品
布団類 バジャマ エプロンなど	カーテン じゅうたん どん帳など

住宅用消火器

住宅用消火器は、小型・軽量タイプで**高齢の方や女性にも使いやすい**ように工夫されています。

火災発生時に落ち着いて火元を狙うようにして消火しましょう。



NET119緊急通報システム

総務省消防庁・厚生労働省より全国の消防本部へ導入推奨

『NET119緊急通報システム』は、聴覚障がいや言語障がいにより音声での119番通報が困難な方がGPS機能のついたスマートフォンや携帯電話で画面操作により119番通報できるシステムです



登録のご案内 利用料無料

ご利用を希望される方はQRコードより空メールを送信してください。登録用URLを記載したメールを送信しますので、案内をご覧いただき登録を行ってください。
スマートフォン等での登録が困難な場合は、最寄りの消防署にお越しいただき登録用紙への記載をお願いします。

※システム利用料は無料ですが、パケット通信費は利用者のご負担となります。
※登録頂いた個人情報は当消防本部及びシステム管理会社にて厳重に管理しシステム利用以外での使用は行いません。



QRコードを読み取れない方はコチラに空メールを送信してください▶ r.aizukitakata@net119.speecan.jp

お問い合わせ

会津若松地方・喜多方地方消防指令センター

〒965-0131 会津若松市北会津町中荒井字諏訪前11

MAIL shirei@kouiki.kitakata.fukushima.jp TEL 0242-59-1420

喜多方プラザ

所在地

〒966-1009
喜多方市字押切二丁目1番地

喜多方プラザは、大・小2つのホールと、会議室4室、練習室3室、和室1室を備えた多目的文化施設です。コンサートや式典等だけでなく、コンクール等の県大会から東北・全国大会レベルの催しまで、あらゆるニーズにお応えできる優れた施設環境を有しています。また、喜多方プラザでは、圏域住民の皆様が様々な芸術や文化活動に触れ、学び、創造する場を提供する取組みを行っております。



喜多方プラザ自主事業

10月1日・8日開催

中学校合同芸術鑑賞事業



1月開催予定

スタンウェイを弾いてみよう



2月開催予定

喜多方プラザ名画座

昭和の名作映画を上映予定

2021喜多方発21世紀シアター閉幕!!

昨年度は新型コロナ感染症拡大防止のため中止した喜多方発21世紀シアターですが、今年度は8月7日(土)と8日(日)の2日間で6公演と規模を大幅に縮小し徹底した感染症対策のもと開催しました。



人形劇団あつけらかん♪



はぐはぐ★カンパニー



ほんわかシアター

地域の文化活動を支援する企業と個人の会(略称:喜多方プラザを支援する会)

この会は、「地域の文化活動を資金面で支援する」という社会貢献を目的に設立され、趣旨に賛同する企業・団体および個人の会員によって構成されています。

会の名称は、「地域の文化活動を支援する企業と個人の会」ですが、略称は「喜多方プラザを支援する会」です。

会では、年会費を納入していただき、その会費を喜多方プラザが主催する文化活動の支援に充てるほか、会員の皆様からは、地域の文化活動振興についてのご意見・ご提言をいただきます。

詳しくは、喜多方プラザを支援する会（喜多方プラザ内）までお問い合わせください。

令和3年10月発行

広域圏だより

〈編集・発行〉

喜多方地方広域市町村圏組合事務局

喜多方市関柴町上高額字割田4番地1

Tel.0241-22-3426 Fax.0241-22-2734

<http://www.kouiki.kitakata.fukushima.jp>